

定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

令和7年7月28日

境港市定例教育委員会（令和7年7月28日委員会会議録）

招集年月日 令和7年7月28日 15時30分

招集場所 みなとテラス ミーティングルーム

開 会 15時30分 教育長宣言

教育委員会 教育長 山本 淳一

委 員（職務代理者） 中田 耕治

委 員 十河 淳 渡邊 不二子 大部 由美

教育長から説明のため出席を求められた者

次長兼教育総務課長 北 野 瑞 拓

生涯学習課長 角 純 也

教育総務課主査 築 谷 健 作

教育総務課長補佐兼管理係長 角 本 豪

傍聴者数 なし

会議書記 教育総務課長補佐兼管理係長 角 本 豪

提出議案 なし

協議事項 なし

予算関係事項 令和8年度予算 概算要求について

報告事項 7月の行事報告、8月の行事予定

境港市民図書館の利用状況について

【１．開会】

山本教育長

皆様お揃いのようなのでただいまから 7 月の定例教育委員会を始めます。

【２．前回議事録承認】

【３．議事】

山本教育長

本日は、議決協議事項がございませんので、予算関係の事項を令和 8 年度予算概算要求について説明をさせていただこうと思います。

まず北野課長から、教育総務課お願いします。

北野次長

それでは本日お配りした 2 枚ものの教育総務課と書いてあるものをご覧ください。

翌年度予算として 300 万円以上のものは、事前に概算要求することとなっております。今回、来年度実施する事業の中で、300 万円以上の事業を概算要求したところですので、簡単に 1 つずつ説明させていただきます。

まず 1 番の校内サポート教室設置事業です。こちら今年度までは県費で二中と三中に設置しておりますが、来年度は県が市町村に降ろしたいということで、県が半分、市町村が半分、人件費を持って行うということで、今年度までは予算が出ていなかったのですが来年度から 3 校分の予算を要求させていただきます。

次の 2 番 3 番の小中学校の I C T 教育推進事業ですが、令和 2 年度に端末を整備しまして、その端末と一緒に A I ドリルを入れていたものの更新時期となります。来年度の児童生徒 2365 名分で予備が 15% の 355 台、計 2720 台分の予算要求をしております。

次に 4 番の小学校施設整備事業です。こちらは毎年小学校の施設整備にかかる経費でございまして、今現在では、どういうものに使うかわからないのですが、ある程度大きい工事を積み上げて大体 300 万円を超すのでこのような形で計上しております。

次に 5 番の小学校トイレ改修事業ですが、こちら令和 6 年から取り組みまして、来年度の境小の 2 期工事で終わる予定になっております。

次に6番の小学校プール授業委託事業ですが、昨年度から始めまして、今年度小学校は4校やっております。残り2校ございますので、来年度も増やしていきたいと思っているのですが、相手方の受けられるキャパや、バスの関係もあるので、まだ詳細を詰め切れておらず、このような形で全校できるか、1校追加になるかということが、まだ定かじゃないですが、来年度も増やしていくということであっております。

それでは、2ページ目をご覧ください。

7番の小学校照明LED化更新事業です。こちら、蛍光管が2026年12月に生産輸出が終わりますので、それまでに替えるための設計をしたいと思っております。ただ、生産が終わるだけですので、まだ物が残っていると思いますので、以前野球場なども、電球を買って残しているのです、そういう体制をとるのか、予めやるのか。今、壊れたところは修理の段階で、LEDに替えていますので、そういう対応をしていくのかというのはまだ決まっていないですが、リミットがきますので、設計をあげたいなと思っております。

次に8番の小中学校電話交換システム更新事業ですが、こちら平成23年の更新時から14年経過しております。今のISDNサービスが2026年に終了するので、システム更新事業ということで、小中学校分あげたいと思っております。

9番の渡小学校給食棟1階児童クラブ改修事業です。こちらと11番の旧こまどり幼稚園解体事業が連動しております。今、渡児童クラブは、旧こまどり幼稚園でやっているのですが、施設がかなり古くなっております。色々不具合も出てきており、給食棟も今は使っておりませんので、そこの1階を改修して、そこに入れた後に、旧こまどり幼稚園を解体するという予定で組もうかなと思っております。旧こまどり幼稚園の跡地については、市長も今回、市長と語る会で言われたのですが、市有地の売却ということで、財源確保というものもあるので、住宅地なのでそういうところも検討できる場所なのかなと思っております。

次の10番の小学校プール解体事業ですけれども、こちら今、プール授業を4校委託しておりますので、使っておりません。やっぱり1年使ってないと、ろ過機なども駄目になるので、解体をしていかないといけないと思います。ただ、解体後の利用などですね、あと解体費も結構かかるものなので、今まだリサ

一ちしている状況なのですが。先ほどの関係で、しらぎく会館で中浜小の児童クラブをやっているのですが、しらぎく会館も結構古いです。ですので、プールを取って整地して、そこに児童クラブのプレハブを建てて、結構プレハブも今すごく良くて、10年くらいリースであれば、学校再編の時までできるかなと思っているので、それを計画したいなと思って、今回これをあげております。ですので、今回は中浜だけ。他はまだちょっと手がかからないかなと思っております。学校再編の関係まで残すのかというのは、まだ議論していないので、ただ中浜は使い道があるのでやりたいなと思います。

次、3 ページ目の12番の旧わかまつ幼稚園解体事業ですけども、こちらのわかまつも外江児童クラブで使った後、みなとテラスができる際に、図書館の資料を置く場所ですと使っていたのですが、外江の自治会の方から要望も出ておまして、早く撤去するなりして、グランドゴルフなどできないかということと言われたので。昨年度、中を整理したので、今回解体して、何に使うかというのは、なかなか検討できないのですが、今年度は、3 回ぐらい、草刈もしており、管理にも手間がかかるので、来年度壊して、次何に使うかというのを市長部局の方で考えていただけたらと思っております。

次に13番の中学校プール授業委託事業です。こちらは先ほどの小学校と一緒に、今は二中しかやっておりますので、こちらでも1 校増やすのか、その他、中学校はプール授業をどうするかという部分もございます。中学校は、教育長の考えで着衣泳をメインでいいのではないかとということもあるので、色々アイデアを考えながらやっていきたいと思っております。

14番の中学校施設整備事業は先ほど小学校でも言ったのですが、枠取りみたいな形で、予算要求するまでに色々大きなところはまとめていきたいと思っております。

15番の中学校体育館改修事業は、今年度で小学校が終わります。境小を今年度やりますので、次中学校なのですが、二中などはある程度やっているのですが、三中はやっておりませんので、三中の設計を上げたいと思っております。

次に16番の中学校空調設備改修事業です。こちらでも、小学校は今年度終わるのですが、中学校がまだ一中三中が残っております。こちらの個別空調化と、二中は、今は不具合はないのですが、こちらでも設置から12年経っているので、1 回ちょっと調

査をしたいと思っております。同じ時期に設置をしていると、同じ時期に壊れると思うので、調査をしたいと思っております。

最後の4ページです。17番です。こちら体育館リモートロック改修事業です。今、体育館を社会体育に貸し出しているのですが、学校に鍵を借りるなど、色々手間がかかります。そういう予約も含めて、スマホで予約と鍵が解除できるようなシステムもございますので、そういうのを導入してみてもいいかなと思っています。市民の方の利便性を向上させるという意味で、他にやっているところも参考しながら検討していきたいと思っています。

最後、18番の学校給食食器更新事業ですけれども、こちら令和6年から取り組んでおりまして、令和8年度はトレイと飯碗を購入する予定にしております。

簡単ですが、以上で18事業、概算要求いただきたいと思います。

山本教育長

今の教育総務課18事業でございますけど、300万円以上ということで概算を上げております。何か、それらについて質問やご意見等ありましたら、お願いします。不明な点等でも聞いていただければと思います。

中田委員

10番の児童クラブの移転のプレハブ小屋ということなのですが、このご時世、暑さとかそういうのってプレハブで大丈夫なのかと、まあその分冷房などそういったものを入れるのでしょうか。

北野次長

はい、そうですね、私も最初はそう思っていたのですが、昔と比べて今は違っておりまして、工事現場のプレハブ小屋と違って、やはり結構リースでも、他のところでも、そのような校舎を建てているところもございますので、技師とも相談したのですが、建てるよりリースの方が、学校再編もあるので、空調もしっかりできておりますし、本当に、立派と言ったらあれですけど、リースでもプレハブでもそんなに遜色がありません。

でも、そのイメージはわかります。教育長に言われて私もプレハブに子どもを入れるのはいけないかと思ったのですが。

中田委員 はい、何かそういった部分でのイメージを持たれる方が多いと思うので。

北野次長 プレハブということで、あまりいいイメージがないだろうなと。でも本当に、今は上等になっています。ただ、今から建てるとうちにもったいないので、リースでいいのかなと。ただ、子どもたちが安全に過ごすところが欲しいのですが、建ててもやっぱり学校再編があるので、リースだといいのかなと、10年リースでやればいいのかと思っております。

山本教育長 他にはいかがでしょうか。

十河委員 渡小学校の給食棟の1階児童クラブ改修ということなのですが、この渡小学校があのように残してあるのは、災害時のためにというようなことを聞いたことがあるのですが、他の小学校についてもやっぱり同じように給食棟は残してあって、災害時に利用するような形をとっておられるのでしょうか。もしそうでしたら、例えば渡小学校の災害対応時の給食施設みたいなのは、何か代替りの施設があったりするのでしょうか。

北野次長 今のところ残っているのは渡小学校と境小学校だけです。実際は、もう使っていない状況で、今後も使えないかなと思っております。今は、給食センターがございますので、災害時はそこで賄えれば。今は、釜とか色々なものがあるので、なかなか災害時に使えない。先ほどの境小には、わかまつに置いていた本を今、置いております。あと、学校も境小も、倉庫がなくて、色々な物を置いたりしておりまして、手つかずの状況です。境小は利用法が、まだ考えられておらず、今の状態にしておりますが、やはりこまどりは古いということで、厳しいかなと。今は、雨漏りもしていて、角本補佐が、上に登ってシートを貼って凌いでいる状況なので、それじゃ子どもたちもかわいそうかなと、この前はシロアリも出たりしたので、早く入れてあげたいなということで、それでもう利用があるので、そちらに使いたいということで今考えているところです。

十河委員 わかりました。ありがとうございます。

山本教育長

他はいかがでしょうか。

中田委員

17番のリモートロックの件で、確かに便利になると思うのですが、今は、何が起こるかわからないとか、そういうところもありますので、何もかもを、ネットワーク上で開け閉め管理というところ、人が動けるような状態ができていくかどうかというの、そんな心配もあつたりします。また、イレギュラーがあつたときに、リモートロックだったらそれも、スマホなんかで確認ができたりますのでしょうか。

角本課長補佐

今米子で入れているものが、鍵のボックスがあつて、鍵は中に入っている状態で、利用者の携帯に番号を開錠する暗証番号が送られてくるといふようなやり方を、米子市さんが導入しております。今のところその同じ業者に話をしています。概算要求ですので、他のやり方や、別の会社があればまた検討していきたいと思っております。

北野次長

おそらく私が説明したのは、もう1個の業者の方で、ネットワーク上で開錠処理を行い、スマホをかざすと開くようなものでございます。そういうのですと、非常時、災害時は、こちらで操作すると鍵が開けられます。

災害時でも電源が通っていれば、開錠できるようなシステムもございますので、ただ色々ものをつけると高くなるので、今、角本補佐が言われた分は、実用性は高くてあまりお金がかからないかなと思っております。

中田委員

よくセコムなんかでボックスがあつて、カードをさして、暗証番号を打って、あのパターンですよ。

十河委員

その鍵のボックスが開いて、そこに鍵があつてというのを、何か調べられて結構熱心で進めておられますもんね。

北野次長

やはり鍵を多く使わなければというのが昔からあるのですね。その鍵の管理も結局、返してこない団体も実際に昔はありましたので、そういうところもあるので、鍵はなるべく貸し出さないで、その場で使ってもらって返すような形でいいのかなと思っておりますし、本当にオートロックがいいのかという

こともあります。あとは費用対効果、やはり財政厳しいので、そこら辺もできる範囲で要求していかないといけないと思っています。

山本教育長

能登半島地震が1月1日に起きた時に、小学校に津波注意報が出ました。あの時、防災意識の高いところは、ガラス割ってでも入っていいのかというのもあったりして、ちょっと待ってくださいと、注意報だと言うところの理解と、どこで線引きをするのかというところが難しかったこともあります。オートで鍵が開くような仕組みや、やはり不安があって逃げたいという時に、体育館を社会教育施設だけが使っている鍵施設と、スマホであれば開けられる、外部操作も効くというようなところは値段によって選ぶようなのですが、今まで学校の教員にそれらも全部、社会体育系、それから活動系の鍵貸しを預けていたのです。それをもう是正しないといけないなというのが、とにかく一番のベースですので、何とかそこら辺を、住み分けとか働き方改革も併せて、必ずしも教員がしないといけないというわけではなくて、教員がすべき仕事でないジャンルのが、やっぱり残っています。そういうこともあって、導入を検討しようということを考えております。顔が見えない、フェイストゥフェイスの方が安心というところはあるのですが、もう時代はそれを求めてないなというところもあって、今だなというところでございます。

十河委員

それに付随して、生涯学習課のことになるのですが、渡体育館とか、幸神体育館も、やはりその鍵を借りる際に、公民館の開いている時間に鍵を借りに行くことができないなど、申請に行けないというようなことも含めて考えると、そういうところの、それも今のフェイストゥフェイスの方が、どんな方が借りてどんな方が利用しているというのも把握したいところはあるとは思いますが、ゆくゆくはそういうところも含めて、利便性を高めるというか、していくと良いのかもしれません。

山本教育長

他にすることがあるときにちょうど行けないと、開いていないというようなこともあって、本当に昔の方々は、もう迷惑をかけてはいけないと言って、いないに行って合鍵を作っていたこともありました。

十河委員

そんな方が多くいました。一応公民館には言うけれども、鍵を持っているから、こっちを貸してあげるなど、団体同士の貸し借りというのがあつたりするのもどうかと思うので、それが一元で管理できるようになるといいかなと思います。

北野次長

昨年の議会でも、正月期間など、長い間、鍵を持つのは、市民の方が不安だと言われたので、そういうところを考えて欲しいということを議会からも言われたので、今、試行的に中学校3校、小学校もあるのですが、とりあえず入れていきたいと思っております。これがいいものであれば、色々なところに広げていけるのかなと思っているので、予算がつけば試してみたいなと思っております。

山本教育長

教育総務課の方はよろしいでしょうか。

続きまして、生涯学習課の方から、お願いします。

角課長

続きまして生涯学習課の概算要求になります。1枚ものの用紙をご覧ください。

8事業ありまして、まず一番初めですが海とくらしの史料館改修事業です。令和12年の海とくらしの史料館のリニューアルオープンに向けまして、今年度から展示リニューアルにつきまして、基本構想を策定することとしております。ここで市の方針を決めまして、来年度、基本計画を作成するための支援業務を委託する費用としております。

続きまして2番目です、体育施設時間照明改修事業です。こちらは今年度実施設計を行いますスポーツ広場、陸上競技場、球場の照明のLED化の改修工事と、テニスコートのLED照明の実施設計を行う予算としております。

続きまして3番の市民体育館及び第2市民体育館下水道接続事業から6番の外江公民館の下水道接続事業までは、公共下水道が整備されることに伴う、下水道の接続工事を実施する予定としております。

続いて7番です。市民体育館バスケットゴール更新事業です。市民第1体育館に移動式のバスケットゴールが4台あるのですが、こちらは今故障をしたりしていて、応急処置をして使っていたのですが、もう配備から45年くらい経っているという

ことで、耐用年数20年というところも、倍以上使っているというところで、もうこれは使えないというところで、来年度更新する予定としております。

最後、図書館システム更新事業ですが、図書館システムが稼動から5年が経過しまして、5年の保守パックが終了することに伴いまして、システムの継続運用のために、保守パックつきのシステムを更新する予定としております。

簡単ですが以上です。

山本教育長

この丸がついているのは、新規事業ということですか、はい。

何か、生涯学習の方からの概算要求につきまして、提案がありますでしょうか。ご質問等ありましたらお願いします。

十河委員

この夜間照明のLED化なのですが、スポーツ広場と陸上競技場ということで、この間つけていたのではなくて大きいメインのものということですね。

角課長

それこそ竜ヶ山球場は昭和56年、陸上競技場は平成元年、スポーツ広場が一番新しい平成13年でしたので、これでももう20年以上経っています。

大部委員

今お聞きしているとその耐用年数を超えてやっていることの、なんか大事に使っているなっていういい方面と、ちゃんと確認をしているのかというところが、何か裏表にあるようなところで、どのように安全性とか、引き継ぎとか、異動があるので担当者が変わる中で、それをどういうふうに伝えていくのか。担当者が、市民の方に説明して、それで何か起こったときにはどうしたらいいのかとか、そういったことの対応を考えていけないといけないのかなと思う反面、本当に予算がかかることなので、できればちょっとでも長く続けたいというのをどのように並行して存続させていくかを、それこそ今、下水道とか水道管が耐久年数の問題で、破裂するとか、陥没するとか、色々なことが日本の国内で起こっているんで、今のところ大きなケガがなくてよかったとは思いますが、その辺をなんとかしていかないといけないと思いました。

角課長

公民館空調でもそうなのですが、今、渡、外江、余子、中浜の空調改修工事を行っておりまして、その空調工事に入った途端、渡と外江の今使っている全館空調が使えなくなってしまう。防災などからリースの機器を借りてきたりして、対応しているところなのですが、やはりどうしても予算のことがありますので、まだ使えるというのを良しとするのか、更新時期が近くなってきたら、また次のものを考えるかというのは、中々判断が難しいところもあります。ただ、やはり体育施設で使うものにつきましては使用者がケガなどをしてはいけないのでそういうところはなるべく早めに、対応をしていきたいと思います。

渡邊委員

そういったものというのは、ある程度、優先順位、多分、学校などは色々要望とか出てくるのですが、遊具なども含めてある程度順位的に考えられていくと。

角課長

今回も完全にもう使えなくなっているということで、部品なども全然ない状況でした。完全に新しいものに変えてしまわないといけないというところで、今回の予算をつけさせてもらっております。

渡邊委員

じゃあ結構予備軍みたいなものはあるのですね。

山本教育長

本当に建てるのは、ある種簡単ですけど、維持するのは本当に難しいなど。部品もなくなっていたり、規格外品だったり、特注品だと値段もかかりますし、この前も子どもたちがちょっと悪ふざけとかぶつかって、ドアがガバガバと壊れてしまったら、びっくりするような金額です。教室のドア2枚が、90万、特注品ですから。子どもにそんなに払わせられないしというところで、協議をいたしましたけど、基本、財源ポンポン買えない状況ではあるので、なるべく大事に使ってもらい、でももう部品がないなどあります。こうやって照明自体を昔の電球から替えるといったタイミングを見て、2億5000万円という大きな金額ですけど、済ますべきことは済まさないといけないですし、またこの中で優先順位を決めて、協議をさせてもらって、それから、これは絶対いるというところで、強く財政課へ伝えていくようなことを今後やっていきます。命に関わるも

の、安全を一番にしないといけません。出雲市はまた外灯が倒れてというのがあって、ああいうことが起きると行政の責任は随分と問われますので、ああいうことで信用を失墜してしまったら、せっかく丁寧に築き上げたものが壊れてしまいます。安心、安全、これを一番に考えてやらないといけないと思っています。

北野次長

先ほどの大部委員からの質問で補足なのですが、体育施設は、スポーツ協会に指定管理を出しております。そこで、スポーツ協会の方が目視をされておまして、高いところは、業者に出して見てもらったりしているので、やはり落下などが危険なので、そこはスポーツ協会にしてもらっていますので、その安全はと確保はしていると思っています。

電球は、もう本当に球場とかもついてないといっぱいあるので、そこはつかないのは、利用者も我慢してもらうような形なのですが、落下しそうなのは、個別で固定するなど、安全性はなるべく確保するように、スポーツ協会さんと連携しながらやっているのが現状です。

あと、さっきの順番でというのもあるのですが、うちの方も空調なども出すのですが、やはり維持管理は全部業者に出しております。業者から、点検でここが悪いというのがあって、そこを担当課としても、ここは出すというので行くのですが、先ほど話で出た通り、財政面や財源などで、そこはまだもつじやないかという判断を、色々財政と協議する中で、ここは延ばそうかというのを毎年繰り返しているところです。担当課としては、やはりこういう状況なので利用者もおられるし、やって欲しいと言うのですが、やはり全体の中での、まだ大丈夫じゃないかという判断を、市は、技師もおられるので色々なところから判断して予算を組んでいるのが現状です。

十河委員

今回渡公民館の空調が使えなくなって、本当にぎりぎりのところで、設備を使っているのだなということを感じました。本当に利用者さんは、ああいう中で使用されていて、スポットクーラーでもあればと思います。

大部委員

ちょっと今年は特に、暑かったというのがあります。追い打ちをかけるように、状況が悪い方にってしまったというのが

ありますね。

十河委員 本当にぎりぎりで使っておられるのがよくわかります。

角課長 集会室もなんとか週末間に合って良かったです。

十河委員 はい、快適でした。こないだ防災合宿があつて綺麗にエアコンが効いて快適でした。

山本教育長 他に、生涯学習の方の概算要求はよろしかったでしょうか。それでは、予算関係事項は以上となります。ここからの進行は事務局の方にお任せします。

【４．報告事項】

事務局 それでは、報告事項・行事予定についてお願いします。

《教育総務課 行事等報告》

※築谷主査より 伊平屋村教育交流事業 学習会、伊平屋村交流事業 サマースクール、公立小中学校教頭候補者選考試験、第１学期終業式、県中学校総合体育大会、初任者研修、ことばの力を育む研修会、公立学校校長選考試験等について説明

事務局 何かご質問等ありますでしょうか。

大部委員 この中国大会というのはいつになるのですか。

築谷主査 競技ごとにそれぞれちょっと違うのですが、大体８月の上旬、お盆までには全部終わる予定です。

事務局 他にはどうでしょうか。

山本教育長 全中は盆明けになります。

事務局 よろしいでしょうか。では、生涯学習課お願いします。

《生涯学習課 行事等報告》

※角課長より

第56回境港市美術展覧会、社会を明るくする運動境港市推進委員会街頭啓発活動、境港市ピアノコンクール、みなとフィールドスタディキャンプ等について説明。

事務局

生涯学習課の行事報告行事予定について、何かご質問等ありましたらお願いします。よろしいですか。行事予定、行事報告については以上とします。

来月の定例教育委員会の日程にうつらせていただきます。

【5. その他】

事務局

その他、何かありますでしょうか。

築谷主査

報告を2点お願いします。

まず先月の、委員会協議会の中で、やすらぎルームの行事予定ということで保育所交流はどのような様子かというお話を教育委員さんの方からもいただきまして、そこで明確にお答えできませんでしたので、少し資料をお配りしております。令和5年の12月の185号のやすらぎ便りの中に、保育所交流のトピックが載ってございました。11月の上旬に外江保育園に、通室生3名が行って、その場で子どもたちと関わるといったような活動をされていたということを、こちらの方がちょっと十分把握できておりませんで、その場で伝えられなかったのは、大変申しわけありませんでした。このように、令和6年度はちょっと実施がどうかというのが、今のところまだないのですが、少しこういうのも通室生のエネルギーが溜まっていけそうであれば、実施もできるのかなというふうには思っております。

今回も校外学習、色々計画してみたのですが、やすらぎルーム、結局来られる子がいなくて中止になるということもあるので、その辺りは子どもたちの様子を見ながら行事予定も組んでいけたらなというふうに思っております。報告の1点目です。

あともう1つ、2点目ですけれども、これも大部委員さんの方から、児童クラブの民営化についての先月のお話の中で、境港市はいつからやっているのかというお話でしたけれども、こちらもとどってみますと、条例が制定されたのが、平成13年からの運用になっておりましたので、おそらく24年前ぐらいから、もう境港市が、教育委員会内でみていくというような格好

で動いていたということです。その辺りも少し、明確にお答えできませんでしたのでお伝えしておこうと思いました。以上です。

事務局

その他、何もないようでしたら。

山本教育長

先週、中海地区の雲伯教育長会というのを、今、3年目ぐらいになるのですが、持っておりまして、年に1回や2回といった、ざっくばらんな開催になっているのですが、そこで安来の図書館を見学しました。今日の冊子の4ページに、境港市の市民図書館の活用状況というのは、大体1月に1万5000人ぐらい入って、年間で17、18万人くらい入っています。それが安来市さんは人口3万5000人、境港だと3万2000人。和鋼博物館の隣にありましたが、利用客は年間8万人ということでした。広瀬や伯太をくつつけたというところがあって、行政機関の施設というのが、人口の多いところに偏っているところはあるのかもしれませんが、出雲の教育長が、その点、境港の図書館は公園と一体化すると聞いたけど今どうなったのですかと言われるので、今、子どもたちが自由に使えるインクルーシブ公園という公園にして、あちらからも出入りできて、あそこのテラスを使ってこのままコンサートをするなど、それからブラウジングコーナーを使って、蟹を食べさせたと言ったら、びっくりしておりましたけど。でも、あれはよかったというのは周りもたくさん言っておられて、色々な売りがあっていいと思うのですが。とても雰囲気がいいということは、言っていて、自分のところで、そんなもんだと思ってしまうと、当たり前のように思うのですが、安来が悪いと言っているわけじゃないのですが、立地条件、要するに端っこじゃなくて、真ん中にあるというところは大事なポイントなのだと思います。そういうところやどんどん新しいことにチャレンジしていくような、雰囲気があって、新聞には、箱だけ作って、何年かすれば人が減るのではないかと書かれたときもありましたけど、これが減っていないですとちゃんとコメント欄で書いてやろうかなと。本当にそういう改めてよその方から褒められると、3年経って当たり前のような感じになってきていた自分もいて、やっぱり印象、インパクトのある、図書館が、生涯の方を中心に作ってもらって、やれているのだということを改めて思いまして、そして近

くだけど、あまり施設を知らないなど。

そのあとアルテピアという市民会館に初めて僕行って、すごいなと思ひまして。これは、田んぼの中にありまして。何もイベントをしていなかったから、駐車場に1台も止まってない。すごいなと思ひながら、これが基本的に適正なのかどうなのかは分からないのですが、しかし、アルテピアの駐車場から見ると高尾山のレーダーサイトが見えて、あそこが境港ですかというのに、中々安来とは行き来がなく、僕らは松江に行ったり米子に行ったりするけど安来までは、まわらないなあとと思ひまして。色々そういう交流もできたらいいいですねと話もいたしました。教育でもやはり島根県と鳥取県は中々繋がっておりませんでして、何か壁がある。ですが、近所に住んでいるというようなところをこういう会を通じてつなげていけたらいいなとは思っております。またお知恵を拝借、お願いいたします。

山本教育長

それでは、本日の教育委員会は以上となります。
ありがとうございました。